

明石市生涯学習センター及びあかし男女共同参画センターの管理運営状況報告(2020年度)

施設所管課	市民生活局市民協働推進室 コミュニティ・生涯学習課
-------	------------------------------

1 指定管理者

- (1) 指定管理者 一般財団法人明石コミュニティ創造協会
- (2) 指定期間 2017年4月1日～2022年3月31日
- (3) 管理体制
- ・市派遣職員6名
 - ・財団職員27名(正規職員13名、パート職員14名)
 - ・合計33名

2 評価項目

(1) 顧客満足度

①ウイズあかし利用者満足度アンケート調査結果

(実施期間：2021年3月18日～4月17日 回答数：335件)

質問項目	2020年度					2019年度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答
館内清潔感	71.0 %	14.9 %	0.6 %	0.0 %	13.4 %	74.8 %	19.4 %	2.2 %	1.4 %	2.2 %
スタッフ対応	71.6 %	13.4 %	1.2 %	0.0 %	13.7 %	66.9 %	12.2 %	0.0 %	0.7 %	20.1 %

②利用者からの主な要望とその対応等

- ・消毒用液のセットが必要との要望に対し、貸室は利用前に清掃し、清拭消毒を実施しているが、自ら清掃したい方用にアルコール消毒液やキッチンペーパーを用意し、その旨案内した。
- ・個別の換気設備がない貸室に空気清浄機の設置要望があり、施設全体では機械換気しているが、空気清浄機を導入、設置した。また、対応した旨を案内した。

(2) 事業達成度

①事業・業務の実施状況

運営業務	<p><開館日数：271日 総入場者数：143,282名></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において、オンライン化のニーズが高まる中、受講講座やセミナーにYouTubeなどを活用し、オンラインでも受講できる環境を整えていった。 ・新型コロナウイルスによる臨時休館など、最新情報の発信として、ホームページやSNSを活用し、混乱を防止した。情報発信手段として新たにYouTubeを利用した。 ・利用者が安心できるように、机の間隔などの見直しに加え、空気清浄機や非接触式検知器を整え、新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組んだ。 ・利用者IDの普及に努めたことから、Web予約サービス利用が増加した。
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃業務、保守・点検業務は適時適切に実施し、利用者に快適な施設を提供することに努め、円滑な施設の管理運営を行った。 ・混線や故障など利用者から苦情があったワイヤレスマイクの更新を行った。 ・トイレのセンサーなど老朽化した設備を適切に修繕した。

実施事業	・合計28事業を実施。主なものは以下のとおり。	
	(1)生涯学習事業の推進	
	あかし楽講座（オンライン受講併用）	10講座実施、 受講者：85名
	市民企画みんなの講座	5企画実施、 参加者：109名
	(2)市民活動の支援及び地域、行政との協働の推進	
	みんなであそぼう！こどもハロウィンinあかし市民広場	来場者：750名
	ウィズフェス 2021 inあかし市民広場	3回実施、 来場者：1,120名
	登録団体制度	188団体
	フリースペースでのイベント	実施：136件、 来場者：1,388名
	第1回「ウィズゆう」（オンライン参加併用）	21団体・24名参加
	第2回「ウィズゆう」（オンライン参加併用）	30団体・33名参加
	(3)男女共同参画・女性の活躍推進	
	エンパワーメントセミナー	「女性のための法律講座」等 2企画実施、参加者：21名
	男性講座（オンライン参加併用）	「発掘オトコの幸せ！これからの生き方を考える」 1企画実施、参加者：18名
	多様性に関する普及啓発事業 （一部の企画でオンライン参加併用や YouTube活用）	「LGBTQ+サロン」等 7企画実施、参加者：216名
	展示	男女共同参画週間等 3企画実施
	就業・起業に関する講座（一部の企画で オンライン参加併用）	「出張！女性のための働き方セミナー」等 4企画実施、参加者：85名
	(4)市民活動団体や女性活躍推進に係るネットワークとの連携	
	兵庫県	「女性のためのチャレンジ講座」等 2企画実施
	女性労働協会	「初めての起業～起業でわたしらしく働きたい！～」実施
明石市産業振興財団（オンライン参加）	「テレワーク導入セミナー」等2企画実施	
あかし女性応援ねっと	「日本女性会議 2020 あいち刈谷」サテライト会場等 2企画実施	
(5)生涯学習、市民活動、男女共同参画が連動した事業		
複合型イベント・講座（オンライン会議に関するもの）	「まずはオンライン会議を体験してみよう」等 4企画実施、参加者：661名	
クロスカフェ	「おとなのぬりえサロン」等 8企画実施、参加者：251名	

	(6)各種相談	
	生涯学習・市民活動について	相談：138件（オンライン相談26件含む）、コーディネート：24件
	女性のための相談	電話：677件、面接228件
	女性のための法律相談	相談：42件
	就業相談	電話：132件、面接245件
	夜の就業相談	面接：4件
	履歴書・職務経歴書の作成相談	相談：31件
	カードで発見!適職のヒント	相談：65件
	出張就労相談(子育て支援センターおおくぼ)	相談：8件
	女性のためのチャレンジ相談	面接：13件
	女性のための夜のチャレンジ相談	面接：3件
男性のための電話相談	相談：24件	
その他業務	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画の周知と啓発を目的とし、神戸学院大学実習生の受け入れを行った。 ・市民がやりがいをもって運営に参画できる機会を提供するため、ウィズあかし運営委員会を3回実施した。任期満了により新たに委員を募集した。 	

②施設等の利用状況 ※3年程度を記載

実施状況(実績)	2020年度	2019年度	2018年度
利用者数	84,932人	173,992人	172,262人
利用回数	5,481回	7,635回	7,714回
稼働率	50.2%	65.7%	68.7%

(参考) 2020年度 各貸室の利用状況

	稼働率(%)	利用件数(件)	利用人数(人)
学習室 701	61.6	694	10,281
学習室 702	63.1	405	4,573
学習室 703	53.6	386	5,183
小計	60.0 (目標 71.0) (2019 73.4)	1,485	20,037
学習室 704	56.8	496	17,465
学習室 801	63.3	558	13,419
学習室 802	51.5	352	5,237
学習室 803	54.0	368	7,208
学習室 804	69.6	498	3,080
学習室 805	54.0	361	1,760
調理実習室	16.3	100	1,458
和室	40.3	298	2,543

子午線ホール	27.2	125	9,787
リハーサルスタジオ	26.4	197	1,312
音楽練習室1	55.6	432	944
音楽練習室2	26.8	211	682
小計	47.4 (目標 61.0) (2019 63.4)	3,996	64,895
合計	50.2	5,481	84,932

(3) 事業収支 ※3年程度を記載

①収支状況

(単位：千円)

項目		2020年度	2019年度	2018年度
収入合計(A)		119,246	139,185	134,296
内訳	指定管理料	89,300	93,503	92,350
	利用料収入	23,227	44,037	41,682
	実施事業収入	724 (内 指定事業 324、独自事業 400)	407 (内 指定事業 407)	666 (内 指定事業 666)
	精算返戻金	0	△13	△1,919
	その他収入	5,995	1,251	1,517
支出合計(B)		118,932	131,799	134,296
内訳	人件費	49,749	47,565	45,805
	管理費(事務費、物件費、 一般管理費を含む)	61,627	74,482	81,686
	負担金	145	347	511
	実施事業費	1,753 (内 指定事業 1,228、独自事業 525)	1,740 (内 指定事業 1,740)	1,254 (内 指定事業 1,254)
	公租公課	5,657	7,664	5,033
	その他支出	1	1	7
収支(A-B)		314	7,387	0

②市の使用料等の収入状況

なし

3 その他評価の参考となる特記事項

- ・職員研修について、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、オンラインでの研修が中心となる中、施設運営の参考になるような他地域の施設や事業の事例視察や、男女共同参画の普及啓発や各種相談事業の質の向上を図るための研修の参加に努めた。また、外部機関が実施する防火・防災研修などに職員を派遣し、そこで得た内容を実際に職員研修に取り入れた。

毎月1回程度の全体研修（全体会）を開催することで、窓口での親切・丁寧で確実な対応、施設維持管理のスキルや非常時の対応などを全職員に情報共有を図ることができた。

- ・個人情報保護について、採用時の研修を実施し、職員の守秘義務を徹底した。

4 所管課総合評価

- ・利用者アンケート等の顧客満足度において概ね良好な結果が得られた。事業達成度では、新型コロナウイルスの影響で、貸館の稼働率が昨年度より15.5ポイント減となり、目標値を下回る事となっている。

このような厳しい状況下で、緊急事態宣言後のオンラインのニーズの高まりに応える講座内容の提供やオンライン受講ができる環境整備を図る一方、コロナ禍における女性支援のために、SNSなどによる情報発信や相談室の充実に努めており、概ね事業計画どおり適正に実施されている。

- ・施設維持管理業務においても適時適切に実施され、効率的・効果的な施設管理に努めている。施設の老朽化に伴う課題もあるが、引き続き市と協議の上、適切な対応を求めている。

- ・職員研修、個人情報保護や安全面での対応については、各種の取り組みを行っており、適正に実施されている。

以上のことから、2020年度において、指定管理者による適正な管理運営がなされていると判断する。